



「我々は何故お米を作るのか？」

お米は日本人の礎だからです 「見沼の里」



1. 日本農業の現状

5年後に日本の食糧を支える
農業従事者は...

激減の危機！

新規就農者数

約5万人

50歳未満約1.6万



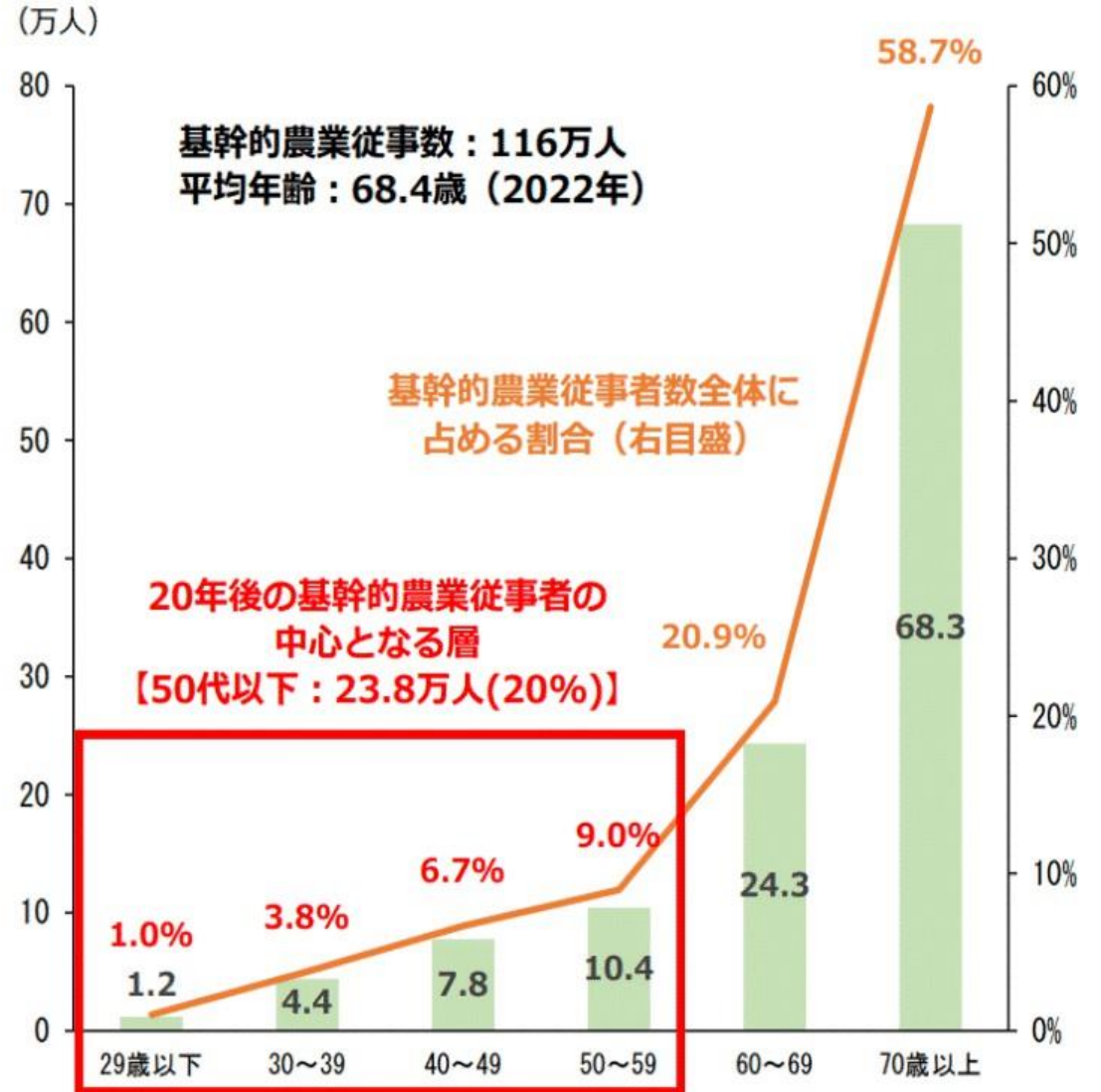
年間減少数

約6万人

2030年の農業人口

約80万人(約66万戸)

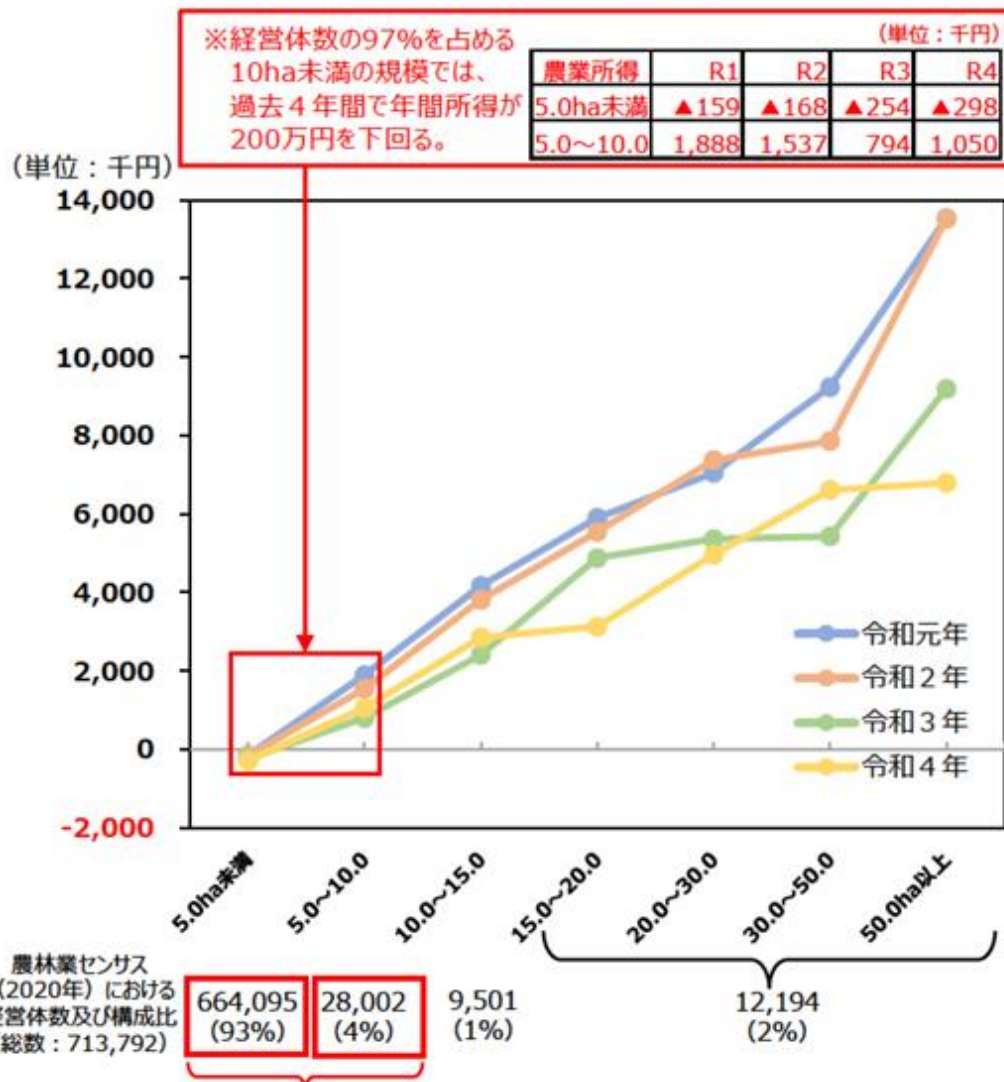
基幹的農業従事者数の年齢構成 (2023年)



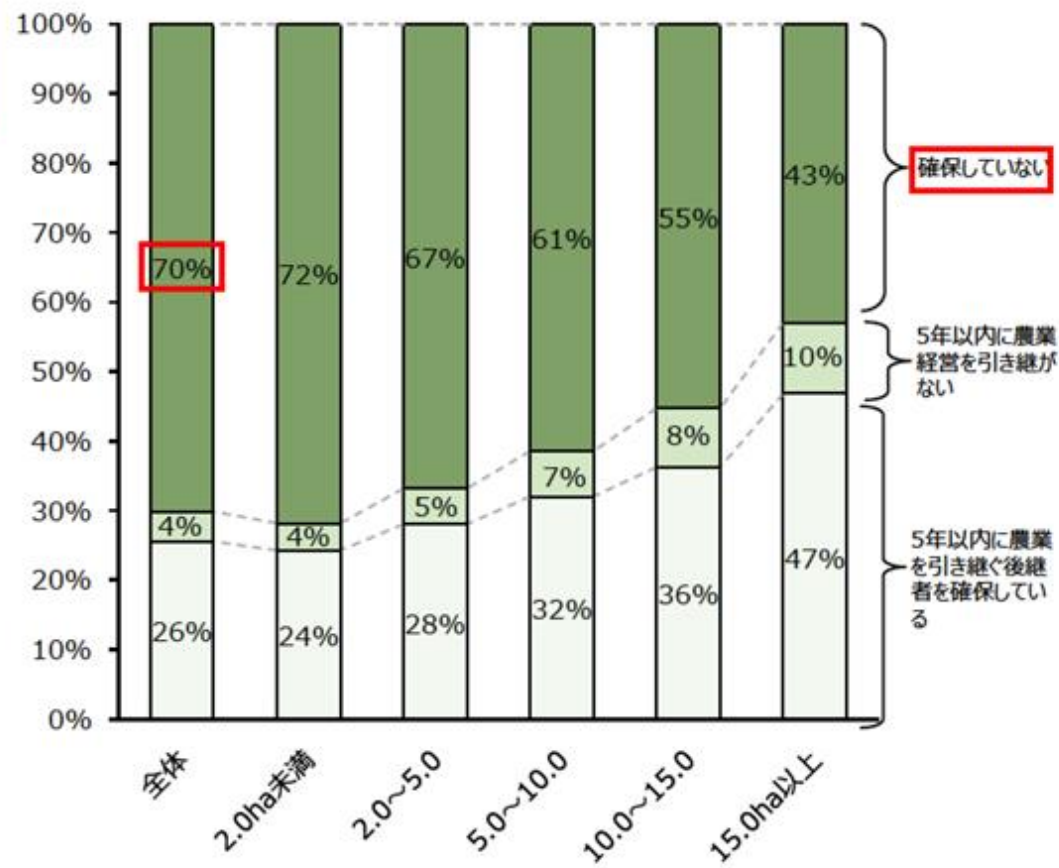
資料 : 農林水産省「農業構造動態調査」(2022年、2023年 (概数値))

- 水田作の作付延べ面積規模別の農業所得を見ると、規模が小さい経営体ほど農業所得は低くなり、経営体数の97%を占める10ha未満の規模では、過去4年間で年間所得が200万円を下回っている。
- 水稲作付経営体における後継者の確保状況を見ると、水稲作付経営体全体では7割の経営体で後継者が確保されていない。（15ha以上の大規模経営体においても、約4割では後継者が確保されていない。）

農業所得（水田作作付延べ面積規模別）



面積規模別の経営体割合
(個人経営体及び法人その他団体経営体の合算)



- 水稲作付農家数は、平成27年から令和2年の5年間で約25%減少。
- 稲作の販売金額が1位である基幹的農業従事者の年齢構成をみると、稲作では特に高齢化が進んでおり60歳代以上が約9割を占める。

○ 農家数の推移

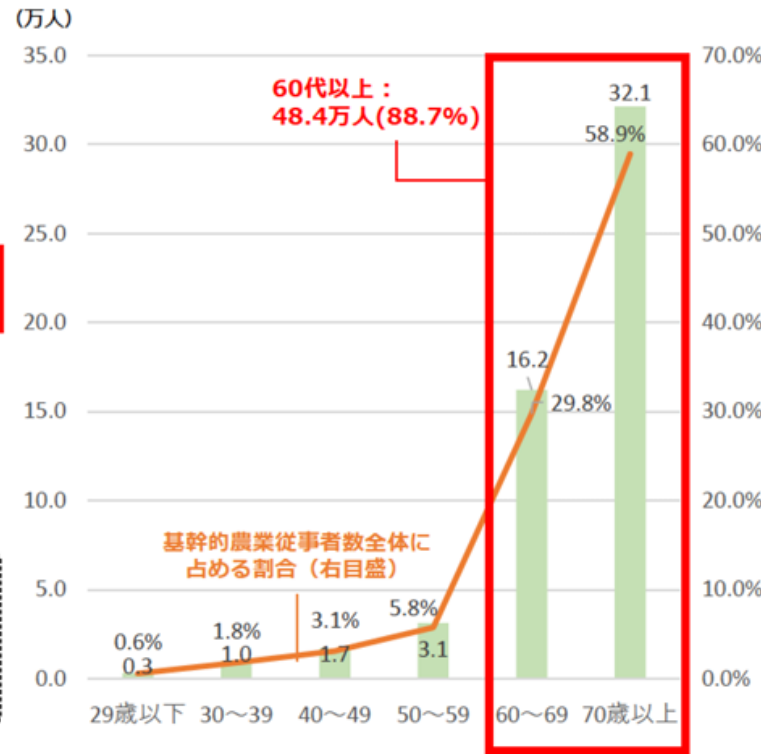
単位：千戸

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和2年/ 平成27年
総農家数	3,120	2,848	2,528	2,155	1,747	81%
販売農家数	2,337	1,963	1,631	1,330	1,028	77%
水稲作付農家数	1,744	1,402	1,159	940	699	74%
主業農家数	321	269	217	170	127	75%
準主業農家数	502	373	323	209	110	53%
副業的農家数	920	761	620	561	461	82%

【販売農家】 経営耕地面積が30a以上又は過去1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家。
 【主業農家】 農業所得が主で、65歳未満の農業従事60日以上のある農家。
 【準主業農家】 農外所得が主で、65歳未満の農業従事60日以上のある農家。
 【副業的農家】 65歳未満の農業従事日数60日以上のない農家。

資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

○ 稲作の基幹的農業従事者数の年齢構成



資料：農林水産省「2020年農林業センサス」（組替集計）より作成
 各個人経営体における稲作の販売金額が1位である基幹的農業従事者を年齢構成別に集計

	2010	2015	2020	2015	2020	2025(予想)
米農家数	1744	1402	1159	940	699	520
対前回比		80%	83%	81%	74%	
主業農家	321	269	217	170	127	95
対前回比		84%	81%	78%	75%	18%
基幹的農業従事者数 (万人)					54.4	40.6
50歳未満 (万人)					3	2
					5.5%	5.5%

米卸売価格の低下

現状の米卸価格

200円/kg

VS

経費(報酬及び
減価償却費含まず)

250円/kg

赤字

標準反収8俵(約500キロ)
と仮定した場合...

1反当たりの収入

収入 = 10万円

経費 = 12.5万円

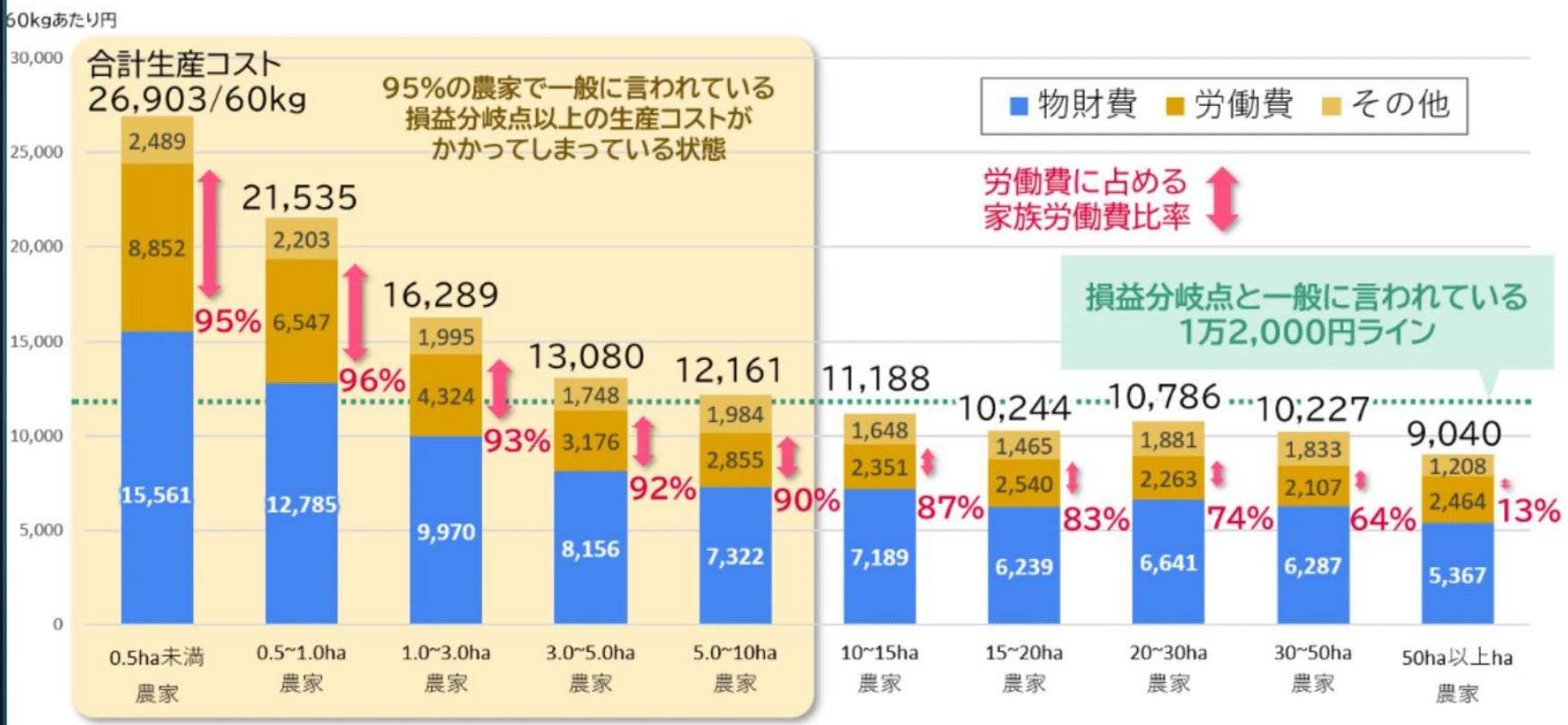
(しかも無報酬...)

2.米農家の実態

農家の内約7割が米農家

2.米農家の実態

図2 コメ農家・経営規模別の60kgあたりの生産コスト



日本の米農家の
95%

10 ha未満の
小規模農家

かつ赤字経営

さいたま市では
10 ha以上の
農家はたった

11戸

(全体の0.4%)

では、どうしたら良いのか！

- ▶ 答えは、**自然農**に有り
- ▶ 肥料・農薬に頼らない（経費節減、健康促進、免疫力向上）
- ▶ 多様な生態系が復活（温暖化ガスの低減、環境負荷の低減）
- ▶ でも、抑草できるの？生産量が激減するのでは？
- ▶ 日本の農業の99%が農薬、化学肥料に頼る慣行農法です！
- ▶ その打開策が、我々が実践する**「循環型有機微生物農法」**なのです。
- ▶ **草は生えない！反収6俵（360キロ）、しかも、美味しい！**
- ▶ これが、**「見沼の里」**が次世代に継承する**農業（稲作）**の在り方です。

日本食糧安全保障 創生ファンド 誕生

日本の農業を自然の生態系に
則したものに「心土不二」の
精神に立ち返る
大調和の農業（稲作）を実現

ファンド組成の目的

1. 自然と調和する農業（稲作）への転換（農薬は使わない）有機循環農業の普及
2. 農業（稲作）を誇り高い生業へ創生
3. 地産地消の実現（農家と消費者が直に繋がる）
4. 四方良し（農家、消費者、生態系、投資家）の農業：皆が農業を支え、皆が潤う、大調和を実現
5. 心土不二の農業、農本主義の社会を創出

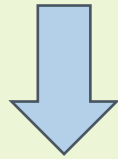
農業（米作り）を投資対象とする 金融商品を開発（日本初）

「日本食糧安全保障創生ファンド」
日本の農業をカッコよく

ファンド組成の目的
“農本主義の実現”

- ・農業（稲作）を所得を生む持続可能な生業とする
- ・無農薬で安心安全な食（お米）を提供する
- ・地場の生態系を保全し、再生する
- ・革新的抑草技術により、草の生えない田圃を実現
- ・投資家へ十分なリターンを提供

この現状において、
農業（稲作）を生業とするには



- ・所得を得られる職業と致すこと（現在時給10円、年収1万円）⇒年収500万円



中間マージンを減らし、消費者直販
物流コストの節減（地産地消）
自然農を大規模生産で行い、
食の安全を担保、生態系を保全



収支計画

日本食糧安全保障創生ファンド
(社外秘)

			投資額千円													
			反収	反収	単価/キロ	単価/キロ	費用/ha千円	人件費計	人件費/P	3分割	ボーナス/P	3分割	ボーナス/P	アドバイザーフィー	年間消費量/P/kg	年間消費量/P/kg
年度	雇用人員	面積	収量/ t	収量/ t	売上/千円	売上/千円	費用/ha千円	年/千円	年/千円	利益分配・計	利益分配/P	利益分配・計	千円	3%/千円	対応人数	対応人数
		ha	0.3	0.4	1,000	1,000	1,500								60	60
	0	1	3	4	3,000	4,000	1,500	4,428	4,428	-2,928		-1,928			50	67
	1	3	9	12	9,000	12,000	4,500	4,428	4,428	72		1,024	993	92	150	200
	1	5	15	20	15,000	20,000	7,500	4,428	4,428	1,024	1,024	2,691	2,610	242	250	333
	2	10	30	40	30,000	40,000	15,000	8,856	4,428	2,048	1,024	5,381	2,610	8,314	500	667
	3	14	42	56	42,000	56,000	21,000	13,284	4,428	2,572	857	7,239	2,341	14,694	700	933
	4	20	60	80	60,000	80,000	30,000	17,712	4,428	4,096	1,024	10,763	2,610	24,458	1,000	1,333
	5	25	75	100	75,000	100,000	37,500	22,140	4,428	5,120	1,024	13,453	2,610	32,530	1,250	1,667
	6	30	90	120	90,000	120,000	45,000	26,568	4,428	6,144	1,024	16,144	2,610	40,602	1,500	2,000
2025	20	100	300	400	300,000	400,000	150,000	88,560	4,428	20,480	1,024	53,813	2,610	153,610	5,000	6,667
2027	200	1,000	3,000	4,000	3,000,000	4,000,000	1,500,000	885,600	4,428	204,800	1,024	538,133	2,610	1,606,570	50,000	66,667
2029	2,000	10,000	30,000	40,000	30,000,000	40,000,000	15,000,000	8,856,000	4,428	2,048,000	1,024	5,381,333	2,610	16,136,170	500,000	666,667
2030	4,000	20,000	60,000	80,000	60,000,000	80,000,000	30,000,000	17,712,000	4,428	4,096,000	1,024	10,762,667	2,610	32,280,170	1,000,000	1,333,333
2050	60,000	300,000	900,000	1,200,000	900,000,000	1,200,000,000	450,000,000	265,680,000	4,428	61,440,000	1,024	161,440,000	2,610	484,312,170	15,000,000	20,000,000
	投資利回									14%		36%				